☆帝国主義国、後進国、「労働者国家」
三ブロック階級闘争を
世界プロ独－世界共産主義の勝利へ！
共産主義者・同盟（戦旗派）

5月15日
毎月3回　3の日発行
号外
編集発行人　鹿島　馨
一部　30円
購読料20回1,200円（平共）

戦旗

戦旗社
〒東京都千代田区三崎町2－7－6 第浪ビル内電話代03(964)2961 編集東京 3610
九州 戦旗社 092 63 2418

6月日6　共産主義者同盟（戦旗派）政治集会
共産主義者同盟（戦旗派）
6月9日　政治集会

遊撃戦貫ぬき機動隊を粉砕

返還粉砕に唯一決起

13日、返還粉砕へ唯一決起した反帝戦線は敵権力を粉砕し、駿河台一帯を火の海と化した。

日本反帝戦線アピール

全国の同志諸！　歴史的な労働者の怒りの爆発に、百万の火炎ビンを投擲させた、五・一五沖縄闘争、自衛隊機関に対する断乎たる武装闘争を、われらは全帝国主義の敗北の出発点にしたのである。

五・一二沖縄闘争、自衛隊機関に対する武装闘争を、われらは全帝国主義の敗北の出発点にしたのである。

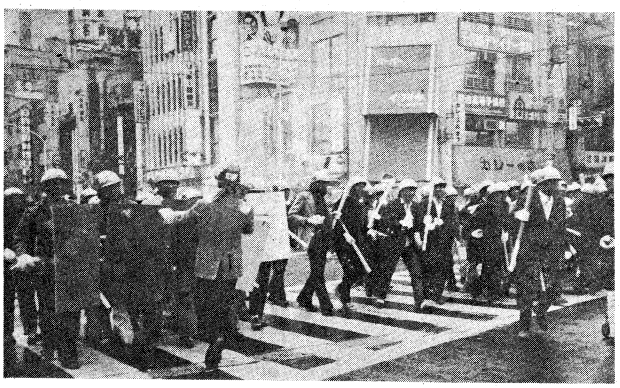
五・一二沖縄闘争の真髄として闘いとったものは、

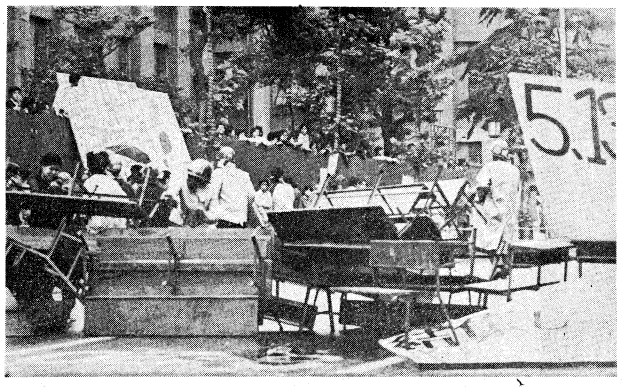
一、人民・二一国際主義の旗のもとに、われらは、日本帝国主義の敗北を、沖縄人民の解放闘争と結合させ、全世界プロレタリアートの国際主義的結合を目指す革命的闘争を、全国の同志諸！　歴史的な労働者の怒りの爆発に、百万の火炎ビンを投擲させた、五・一五

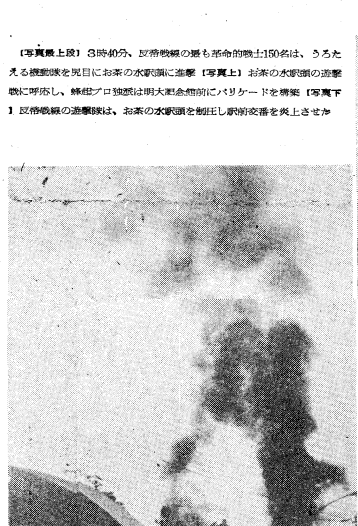
神田を制し、一帯を火の海へ

【写真】三崎の本社の横でも自衛隊一百名余り、火炎ビンを投擲す【写真下】三日目の遊撃日目に、神田明神会場に、圧倒的千余名の労働者・学生・民衆が集結した。

全国の民衆諸君！労働者・学生・農民・市民のみなさん！神田の日本橋で五月十二日午後、暗闇迫る、日本帝国主義・佐藤自民党政府が、「国民の安眠」といいふらしてきた神田の救援遊撃を見日にお茶の水駅頭に進撃【写真上】お茶の水駅頭の遊撃戦に呼応し、蜂起プロ独部は東大駒場祭前にバリケードを構築【写真下】反帝戦線の遊撃隊は、お茶の水駅頭を制圧し駅前交番を炎上させた







5・13遊撃戦の成果打ち固め

更に 自衛隊派兵阻止 反革命統合粉砕 に進撃せよ！

遊撃戦闘貫ぬき機動隊を粉砕し返還粉砕に決起

五・一三の成果打ち固め 総力を挙げて派兵阻止へ

一二八名の大量逮捕 殺人未遂攻撃と対決せよ

火花 No1
「伊達さんを支える会」事務局発行
定価百円（〒五五円）
申込先　戦旗社
〒代田区三崎町二一七一六
振替　東京　二六一一〇

おことわり

「戦旗」二九号（五月二日号）もって、全国の皆さん！お知らせしたように、今月一三日分の外を、